

平成24年5月24日  
農林水産省大臣官房統計部

## 農業物価指数の平成22年（2010年）基準改定計画について

### 1 基準改定の趣旨

農業物価指数（農産物価格指数及び農業生産資材価格指数）は、農業生産活動における投入・産出の物価変動を測定するため、農業経営に直接関係のある物価の変動を時系列的に把握するものである。

政府及び関係機関で作成する主要経済指標の一つである本指数の基準時については、昭和35年度の改定以降、他の経済指標と同様に、5年ごとに改定している。

今回の改定は、農産物の出荷動向や農業生産資材の使用状況をできる限りの確に指数に反映させるため、基準時及びウエイトの改定、品目の追加・削除を行うなど所要の改正を行うものである。

### 2 基準改定の概要

#### （1）指数の基準時の改定

農業物価指数の基準時を、指数の基準時に関する統計基準に基づきそれぞれ平成17年から22年に改定する。

#### （2）指数採用品目の見直し

##### ア 農産物価格指数採用品目

農産物価格指数に採用する品目は、生産出荷される農産物の大宗をなす品目の価格動向を把握するため、平成17年以降の農産物の出荷額の動向を基に農業経営における農産物販売収入の中で重要度の高い品目を検討した結果、新たに普及した品目や衰退した品目がないことから、平成17年基準の指数採用品目と同一とした。

この結果、平成22年基準に用いる指数採用品目数は11分類、120品目となる。【資料編の1】

##### イ 農業生産資材価格指数採用品目

農業生産資材価格指数に採用する品目は、平成17年以降の農業生産資材の出荷量や出荷額の動向を基に農業経営において使用割合が高くなっ

た品目を新たに採用し、一方、製造中止となった品目を指数採用品目から削除することとした。

この結果、平成22年基準に用いる品目数は12分類、141品目となる。  
【資料編の2】

### (3) ウエイトの参照年次の改定

農産物価格指数及び農業生産資材価格指数の総合（類別）価格指数の算出に用いる類別及び品目別ウエイトについては、農業経営統計調査経営形態別経営統計（個別経営）によって得られた結果を用いて作成しており、指数の基準時改定に伴いウエイトの参照年次を平成17年結果から平成22年結果へ変更する。

なお、経営形態別経営統計（個別経営）結果の農業粗収益の構成割合を農産物価格指数のウエイトとし、農業経営費の構成割合を農業生産資材価格指数のウエイトとしている。【平成22年基準で用いる類別ウエイトは資料編の3】

### (4) 平成22年基準指数への切替え時期及び公表

平成22年基準指数への切替えは、平成24年6月分の公表時（平成24年7月）とし、次の統計データを公表する。

#### ア 月別価格指数

平成22年1月以降の農産物価格指数及び農業生産資材価格指数を新基準により遡及し、平成24年6月分を含め13ヶ月分の総合（類別）価格指数及び4ヶ月分の品目別価格指数を公表。

#### イ 新旧指数の接続

平成21年以前の結果との時系列比較が可能となるよう、農産物価格指数及び農業生産資材価格指数の総合（類別）価格指数について新旧指数の接続を行い、7年分の接続結果を公表。

## (参考1) 農産物価格指数及び農業生産資材価格指数の品目別価格指数及び総合(類別)価格指数の算出方法

農産物価格指数及び農業生産資材価格指数の品目別価格指数及び総合(類別)価格指数は、従来同様、以下のとおりラスパイレス式の算式を用いて算出する。

指数の算出手順は、農産物及び農業生産資材のそれぞれの品目別価格指数を算出し、その品目別価格指数を用いて総合(類別)価格指数を算出する。

### ○ 品目別価格指数の算式

$$I_{t u i} = \frac{P_{t u i}}{P_{0 i}} \times 100$$

$I_{t u i}$  : t年u月におけるi品目の価格指数<sup>注1</sup>

$P_{t u i}$  : t年u月におけるi品目の価格<sup>注2</sup>

$P_{0 i}$  : 基準時におけるi品目の価格(22年の品目別平均価格)

注1 : 「ガソリン」、「灯油」、「(ビニール)ホース」、「パーソナルコンピュータ」及び「塗料」の5品目の価格指数については、消費者物価指数の公表値を用いる。

注2 : 品目の価格は次のとおり。

- ・農産物価格 : 農家が生産した農産物の販売価格から、出荷・販売に要した経費を控除した価格
- ・農業生産資材価格 : 農家が農業経営に使用する農業生産資材の小売価格又はサービス料金

### ○ 総合(類別)価格指数の算式

$$I_{t u} = \frac{\sum_i I_{t u i} \cdot W_{u i}}{\sum_i W_{u i}}$$

$I_{t u}$  : t年u月における総合(類別)価格指数

$I_{t u i}$  : t年u月におけるi品目の価格指数

$W_{u i}$  : u月のi品目のウエイト

## (参考2) 調査方法

農産物価格指数及び農業生産資材価格指数の算出に用いる価格は、平成22年1月より、「公共サービス改革法」(市場化テスト)に基づき民間事業者が調査を実施しており、調査対象数は次のとおりである。

- ① 農産物価格 : 2,045客体
- ② 農業生産資材価格 : 1,246客体